島根大学 エスチュアリー研究センター(EsReC)

第30回汽水域研究発表会

汽水域研究会第 11 回例会

汽水域合同研究発表会 2023 (ハイブリッド)

日 程

```
2023年1月7日(土)
  10:00-10:05 開会挨拶
  10:05-11:20 一般講演: 常設セッション「水圏生態研究 I」
  11:20-11:30 — 休憩
  11:30-12:00 高校生研究発表
  12:00-13:00 — 昼休憩 —
  13:00-13:05 大学からのご挨拶
  13:05-15:25 シンポジウム「宍道湖における水草繁茂の研究」
  15:25-15:40 —
              休憩
  15:40-17:10 一般講演: 常設セッション「水圏生態研究 II」
2023年1月8日(日)
  09:15-11:00 一般講演:常設セッション「汽水域一般」
  11:00-11:15 — 休憩 —
  11:15-12:00 一般講演:常設セッション「環境変動解析」
  12:00-13:00 — 昼休憩 —
  13:00-13:30 一般講演: 常設セッション「流動解析」
  13:30-14:45 一般講演: スペシャルセッション「完新世環境変遷 I」
  14:45-15:00 — 休憩 -
  15:00-17:00 一般講演: スペシャルセッション「完新世環境変遷 II」
  17:00-17:05 閉会挨拶
```

会 場・・・・島根大学 総合理工学部 1 号館 21 番教室 オンライン (Zoom)

1月7日(土)

09:30 Zoomオープン (テスト)

10:00-10:05 開会の挨拶

齋藤文紀(島根大学 研究・学術情報本部 エスチュアリー研究センター長)

一般講演 常設セッション「水圏生態研究!」

(10:05-11:20)

10:05-10:20 斐伊川水系におけるスジエビとチュウゴクスジエビの分布状況について

岩根響(島根大院自然科学)・倉田健悟(島根大生資)

10:20-10:35 ヨシエビの閉鎖循環式陸上養殖における水質管理基準の検討

中村和磨(島根大院自然科学)・山口啓子(島根大生資)

10:35-10:50 ミトコンドリア DNA 解析による絶滅危惧種タカホコシラトリの

遺伝的集団構造の解明

今野千尋・東 典子・園田 武 (東京農大生物産業)

10:50-11:05 多様な底生動物を支える塩性湿地の機能の解明

川井田俊(島根大 EsReC)・木村妙子・伊藤龍之介(三重大院生物資源)

11:05-11:20 ファエオダリア類 (単細胞動物プランクトン) の生活史と「リザリアライダー現象」

仲村康秀 (島根大 *EsReC*)・齋藤暢宏 (水土舎)・加山藍子 (埼玉県和光市在住)・堀利

栄 (愛媛大院理工)

一 休憩 (11:20-11:30) —

高校生研究発表(11:30-12:00)

11:30-11:45 **日向湖に含まれる**ブラックカーボンの年代別調査 ~ブラックカーボンの量と歴史から推測される地域の産業・経済~

石倉涼音・西野綾峰・勝見瑠奈(福井県立若狭高等学校)

11:45-12:00 宍道湖・中海・汽水湖電池 ~塩分濃度の濃淡から電圧を得る一工夫~

原大賢 · 久保拓慎(島根県立安来高等学校)

— 昼休憩(11:50-13:00)—

13:00-13:05 大学からのご挨拶

大谷 浩 (SDGs, 研究推進, 産学連携, グローバル化推進, 地域連携担当理事/研究・学術情報本部長)

シンポジウム「宍道湖における水草繁茂の研究」

(13:05-15:25)

13:05-13:10 シンポジウム趣旨説明

齋藤 文紀 (島根大EsReC)

13:10-13:40 宍道湖の水草の生理生態と繁茂抑制に関する研究

倉田健悟(島根大生資)・川井田俊(島根大*EsReC*)・山口啓子(島根大生資)・辻井要介(みなもかん)・須川友希・間柄紘和・舩橋空知(島根大生資)

13:40-14:10 中長期的な環境DNA観測が実現する水草2種の年変動や季節変動の推定

高原輝彦(島根大生資)・山岸聖(島根大院自然科学)・下田莉奈・永田晃弘(島根大生 資)

14:10-14:40 宍道湖における過去1000年の環境変化と水草の繁茂履歴

瀬戸浩二・香月興太・仲村康秀・齋藤 文紀(島根大*EsReC*)・辻本 彰(島根大教育)・ 高原輝彦・橋口亜由未(島根大生資)・安藤卓人(秋田大国際資源)・入月俊明(島根大 総理)

14:40-15:10 水草繁茂抑制を目的とした水草モニタリング技術に関する研究

金相曄(島根大EsReC)・南憲吏(北海道大北方生物圏セ)

15:10-15:25 総合討論

一 休憩(15:25-15:40)

一般講演 常設セッション「水圏生態研究 II」

(15:40–17:10)

15:40-15:55 ツツイトモの殖芽の生長開始条件および宍道湖南東部の水草の経時変化

舩橋空知・倉田健悟(島根大生資)・辻井要介(みなもかん)

15:55-16:10 宍道湖堆積物コアを用いた水草 DNA 解析と CNS 元素分析による古環境の推定

山岸聖(島根大院自然科学)・仲村康秀・瀬戸浩二(島根大 *EsReC*)・高原輝彦(島根大 生資)

16:10-16:25 汽水性二枚貝ヤマトシジミの鰓組織を用いた環境評価手法の検討

松田烈至(鳥取大院連合農学)・常丸未玲・山口啓子(島根大生資)

16:25-16:40 汽水域に生息するミナミメダカの成長およびIGF1の発現に対する塩分の影響

岡田琢己(島根大院自然科学)・山口陽子・山口啓子(島根大生資)

16:40-16:55 塩分がミナミメダカの仔魚の出現開始時期に及ぼす影響

臼井大喜(島根大院自然科学)・田久和剛史(島根県立宍道湖自然館;鳥取大院連合農学)・松田烈至(鳥取大院連合農学)・山口啓子(島根大生資)

16:55-17:10 淡水域と汽水域におけるミナミメダカ個体群の季節消長と成長

田久和剛史(島根県立宍道湖自然館・鳥取大院連合農学)・臼井大喜(島根大院自然科学)・松田烈至(鳥取大院連合農学)・山口啓子(島根大生資)

1月8日(日)

一般講演 常設セッション「汽水域一般」(09:15-11:00)

09:15-09:30 中海における現生貝形虫-2002年と 2021年の群集との比較-

石垣 璃・入月俊明(島根大総理)・瀬戸浩二(島根大 *EsReC*)・嶋池実果(島根大院自 然科学)・辻本 彰(島根大教育)

09:30-19:45 宮城県女川湾における現生貝形虫群集と底質との関係

長田晴樹(島根大院自然科学)・入月俊明(島根大総理)・ 奥村裕(水産機構・資源研/技術研)・増田義男(宮城水技セ)

09:45-10:00 福井県小浜湾西部における現生貝形虫群集と底層環境

久保健太郎(島根大院自然科学)・入月俊明(島根大総理)・瀬戸浩二(島根大 *EsReC*)・長田晴樹(島根大院自然科学)

10:00-10:15 **2021** 年に宍道湖西部で採取されたコアを用いた古環境復元

星加怜央(島根大総理)・香月興太・瀬戸浩二・仲村康秀(島根大 EsReC)・安藤卓人(秋田大国際資源)

10:15-10:30 移動が非対称な2パッチ系の生物分布

薦田光平・坂野鋭(島根大総理)・竹内康博(青山学院大理工)・時田恵一郎(名古屋大 情報)

10:30-10:45 松江市における統計モデルを用いた洪水予測の検討

山本和樹(島根大院自然科学)・坂野鋭(島根大総理)・矢島啓(島根大 EsReC)

10:45-11:00 宍道湖アオコ発生時の衛星データの特徴

作野裕司 (広島大院先進理工)

一 休憩(11:00-11:15)—

一般講演 常設セッション「環境変動解析」(11:15-12:00)

11:15-11:30 大田市仁摩町馬路琴ヶ浜の鳴砂環境

中村天哉 (島根大学自然科学研究科)・林 広樹 (島根大総理)

11:30-11:45 富士五湖(河口湖)の湖底堆積物を用いた火山噴火に伴う環境変化の復元

乾 寛実(島根大総理)・香月興太(島根大 EsReC)・鈴木健太・多田賢弘・多田隆二(千葉工業大学)・山本真也(富士山科学研究所)・馬場 章(昭和大)・林竜馬(琵琶湖博物館)・山田 桂(信州大)

11:45-12:00 宍道湖・中海流入河川中の懸濁粒子のパリノファシス・パリノモルフ分析

安藤 卓人 (秋田大国際資源)・ 瀬戸浩二・仲村康秀・香月興太・金 相曄・川井田俊・ 齋藤文紀 (島根大 *EsReC*)

— 昼休憩(12:00-13:00) —

一般講演 常設セッション「流動解析」(13:00-13:30)

13:00-13:15 三瓶ダムのカビ臭と水質の関係

金相曄(島根大 EsReC)・林昌平(島根大生資)・清家泰(島根大 EsReC)

13:15-13:30 神西湖および差海川におけるヤマトシジミの形状特性・肥満度と

生息環境場との関係

勝海麻友 (岡山大環境理工)・矢島啓 (島根大 EsReC)・植田大貴 (島根大生資)・管原

一般講演 スペシャルセッション 「完新世における汽水域及び

その周辺地域の環境変遷史 2023 []

(13:30–14:45)

13:30-13:45 簸川平野から得られた完新世コアを用いた宍道低地帯中央部の古環境変遷史

田中陶子(島根大総理)・瀬戸浩二・香月興太・斎藤文紀(島根大 EsReC)・中西利典(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

13:45-14:00 Paleoenvironmental changes of Lake Shinji and the Izumo Plain during the Holocene: sediment analyses of grain size, X-ray radiograph, and ITRAX for the HK19 core

Aan DIANTO, Tetsuya SAKAI (Graduate School of Natural Science and Technology, Shimane Univ.), Kota KATSUKI, Koji SETO and Yoshiki SAITO (*EsReC*, Shimane Univ.)

14:00-14:15 地球化学的観点からみた斐川平野における完新世の水環境変遷について

小村天音・成田美香(島根大院自然科学)・石賀裕明(島根大総理)・瀬戸浩二・齋藤文紀・香月興太(島根大 EsReC)・中西利典(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

14:15-14:30 出雲平野における柱状試料の地球化学的分析から見た後背地地質の変化の評価

成田美香・小村天音(島根大院自然科学)・石賀裕明(島根大総理)・瀬戸浩二・齋藤文紀・香月興太(島根大 EsRec)・中西利典(ふじのくに地球環境史ミュージアム)

14:30-14:45 珪質微化石分析に基づく斐伊川河口域における中期・後期完新世の環境変動

三浦伊織 (島根大院自然科学)・香月興太・瀬戸浩二・齋藤文紀 (島根大 *EsReC*)・中西 利典 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)

一 休憩(14:45-15:00) —

一般講演 スペシャルセッション 「完新世における汽水域及び

その周辺地域の環境変遷史 2023 [1]

(15:00-17:00)

15:00-15:15 プランクトン群集に着目した古環境復元:

宍道湖における過去2000年の環境変遷解明

仲村康秀・瀬戸浩二・香月興太・齋藤文紀(島根大 *EsReC*)・安藤卓人(秋田大国際資源)・小木曽映里(国立科博分子多様性セ)

15:15-15:30 堆積物のマルチプロキシ記録でみた中海の人為的環境変化

廣瀬孝太郎(兵庫県立大 自然・環境所)・ 辻本 彰 (島根大教育)・青木 南 (早稲田大理工)・赤對紘彰・入月俊明(島根大総理)・種市晟子(北海道大理)・嶋池実果(島根大院自然科学)・瀬戸浩二(島根大 *EsReC*)

15:30-15:45 北海道釧路市春採湖の近現代の津波と古環境

松野佑香(島根大総理)・香月興太(島根大 EsReC)・七山太・中西利典(ふじのくに地球環境史ミュージアム)・深津恵太(北方環境研究所)・酒井恵祐(神戸大院人間発達環境)・福與直人・小田啓邦(産業技術総合研究所)

15:45-16:00 東南極シューマッハ・オアシスの沿岸湖沼LO5 の珪藻化石群集と古環境変遷

鎌田唯斗 (島根大院自然科学)・香月興太 (島根大 *EsReC*)・菅沼悠介 (極地研)・金田平太郎 (中央大)・SONIC Project Team

16:00-16:15 **南極大陸**シューマッハオアシスの **L06** 湖湖底堆積物中の珪藻化石を用いた氷床 および湖沼環境復元

川岸萌瑛美 (島根大院自然科学)・香月興太 (島根大 *EsReC*)・菅沼悠介 (極地研)・金田平太郎 (中央大)・SONIC Project Team

16:15-16:30 東南極舟底池における完新世の古環境変化(予察)

佐々木聡史(名古屋大宇宙環境研究所)・瀬戸浩二・香月興太(島根大 EsReC)

16:30-16:45 珪藻群集解析による東南極・ぬるめ池の環境変動概要

香月興太(島根大 *EsReC*)・石輪健樹(極地研)・徳田悠希(鳥取環境大)・佐々木聡史(名古屋大宇宙環境研究所)・板木拓也(産総研)・菅沼悠介(極地研)

16:45-17:00 フィンランドの年編湖沼における生物遺骸群集(珪藻・黄金色藻シスト)変動を用いた過去 2000 年間の洪水頻度・気候変動の詳細復元

鹿島 薫・福本侑(島根大 EsReC)・ティモサーリネン(トゥルク大学,フィンランド)

17:00-17:05 閉会の挨拶

入月俊明 (汽水域研究会会長)

*注:ハイブリッドで行なうため、遅延なども予想されます。余裕を持っての参加をお願いします。